

行政法理の研究  
目次

I	行政における第一次判断権の理論	1
第一章	無名抗告訴訟に関する一考察	3
一	問題の提起	3
二	判例の展開	7
三	第一次判断権論の沿革	11
四	第一次判断権論と消極説	18
五	結論	22
第二章	行政事件における予防的確認訴訟——ドイツの理論を中心として——	37
一	はじめに	37
二	確認訴訟による予防的権利保護の可能性	39
三	行政行為と法律関係	43
四	確認訴訟の対象となる法律関係	45
五	おわりに	49

II 違法性承継の理論 ..... 55

第一章 行政行為における違法性の承継 ..... 57

一 はじめに 57

二 旧承継理論 59

三 新承継理論 64

四 おわりに 71

第二章 事業認定と収用委員会の収用裁決 ..... 83

一 はじめに―問題の所在― 83

二 判例の史的展開と実状 86

三 違法性承継の遮断とその例外 92

四 おわりに―判例の検討― 98

第三章 ドイツにおける行政行為の再審査手続―違法性の承継との関連において― ..... 109

一 はじめに 109

二 最高裁昭和四八年四月二六日判決と違法性承継の理論 111

三 ドイツにおける再審査手続と関係人の権利保護 113

### Ⅲ 行政上の義務の司法的執行論

#### 第一章 行政処分 of 履行強制

- 一 はじめに—大阪高裁昭和六〇年一月二五日決定— 125
- 二 行政上の強制執行 127
- 三 司法的強制 131

#### 第二章 行政上の義務の司法的執行

- 一 はじめに—最高裁平成一四年七月九日判決— 142
- 二 条例による建築規制と建築主の抵抗 146
- 三 行政による裁判の利用 153
- 四 命令への服従に関する請求権 159

### Ⅳ 一般排他性の原則

#### 第一章 行政における一般排他性の原則

- 一 はじめに 175
- 二 排他性の一般的承認 176

三	一般排他性の原則の例外	182
四	一般排他性の原則の射程	186
五	賠償命令手続の排他性	191
第二章	怠る事実に係る住民監査請求の期間	199
一	最高裁平成一四年一〇月三日判決	199
二	怠る事実に係る住民監査請求の期間	206
三	平成一四年一〇月三日最高裁判決に対する批評	211
判例一覧表		215